



2015年9月24日

各 位

会社名 マックスバリュ九州株式会社
 代表者名 代表取締役社長 佐々木 勉
 (コード番号: 3171 JASDAQ)
 問合せ先 経営管理部長 篠崎 岳
 (電話番号 092-433-1228)

当社の親会社名 イオン株式会社
 代表者名 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
 (コード番号: 8267 東証第1部)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2015年4月9日に公表した2016年2月期第2四半期累計期間(2015年3月1日～2015年8月31日)の連結業績予想および個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

2016年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2015年3月1日～2015年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円・銭
前回発表予想(A)	74,000	690	690	240	31.86
今回修正予想(B)	76,400	870	900	330	43.82
増減額(B-A)	2,400	180	210	90	
増減率(%)	3.2	26.1	30.4	37.5	
(ご参考)前年同期実績	72,377	508	522	244	32.43

2. 個別業績予想の修正

2016年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2015年3月1日～2015年8月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円・銭
前回発表予想(A)	72,000	700	250	33.19
今回修正予想(B)	74,000	940	380	50.46
増減額(B-A)	2,000	240	130	
増減率(%)	2.7	34.3	52.0	
(ご参考)前年同期実績	70,334	604	326	43.36

3. 修正の理由

第2四半期累計個別業績予想につきましては、新規出店や既存店改装実施による売上高の増加に加え、販売促進費の効率化や、総労働時間効率化による人時効率の改善、LED照明の追加導入と電気使用量減および単価下落による電気代の減少を中心とした販管費の削減により、特に既存店におきまして収益改善が進んでおります。よって、個別業績予想につきましては、売上高74,000百万円、経常利益940百万円、当期純利益380百万円に修正いたします。

第2四半期累計連結業績予想につきましては、個別業績の見通しを踏まえ、売上高76,400百万円、営業利益870百万円、経常利益900百万円、当期純利益は330百万円に修正いたします。

なお、通期の業績予想(連結・個別)につきましては、2015年9月1日を効力発生日とした株式会社ダイエーとの吸収分割契約で承継した店舗業績の見通しを含めて現在精査中であり、第2四半期累計業績発表時に、改めて見直しを行う予定としております。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって業績予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上